

狂言教室

開催日：平成31年 2月11日(月・祝) 11時開演 12時25分 終演予定 (10時30分開場)

狂言の基礎的なお話や特徴的な演技の型を学ぶワークショップと、舞台上で演じられる狂言の鑑賞。
初めての方でも、楽しみながら古典芸能《狂言》に親しむことができます。

第1部 ワークショップ

【講師：深田博治】

- 対象** ● 小学生以上
参加料 ● 全席自由・税込
一般/500円 高校生以下/無料
※本公演のチケット購入者は無料
(当日、本公演チケットをご提示ください)
※ワークショップでの舞台体験者は無料
発売日 ● 11月17日(土) 午前10時より
(電話予約可)
プレイガイド ● ルネッサながと

第2部 狂言「雷(かみなり)」

【出演：中村修一、飯田 豪、地謡・深田博治】

「雷」あらすじ



「武悪」の面を着たいかめしい雷ですが、藪医者（やくいしゃ）の針（はり）に七転八倒する様には愛嬌（あいせう）すら漂（た）います。狂言ならではの工夫がなされた雷の表現にご注目ください。

都の藪医者が東国へ行く途中、広い野原（武蔵野）に差しかかる。すると突然夕立が起り雷が落ちてくる。怖がる藪医者に向かい、雷は落ちた際に腰を打ったと治療を命じる。こわごわ治療を始めた藪医者が腰に大きな針を打ち込むと、雷は痛がり大騒ぎする。やがて具合も良くなり昇天しようとする雷に藪医者は治療代を求め、持ち合わせのない雷は…。

ワークショップ舞台体験者募集！

ワークショップの中で、万作の会の狂言師の指導のもと実際に舞台上で狂言のセリフや動きを体験される方を募集します。おなかの底から声を出し、からだを大きく使って表現する《狂言》。室町時代から続く笑いの芸能を深く体感できる貴重な機会です。

募集定員 ● 先着20名

対象 ● 小学5年生以上

体験料 ● 無料

服装 ● 白足袋・動きやすい長ズボンを着用
(各自でご用意ください)

申込方法 ● ルネッサながとの窓口かお電話にてお申込ください

申込期間 ● 11月17日(土)～1月20日(日)

主催/公益財団法人長門市文化振興財団 後援/山口県、山口県教育委員会、山口県文化連盟、長門市、長門市教育委員会、長門文化協会、長門時事新聞社、FMアーク

申込先及びお問い合わせ先 **ルネッサながと TEL 0837-26-6001**

山口県立劇場
ルネッサながと

〒759-4106 山口県長門市仙崎818番地1
TEL0837-26-6001 FAX0837-26-6002
<https://www.renaissance-nagato.jp/>



同日開催

解説つきでわかりやすい！

第19回 万作・萬斎 狂言公演

平成31年 2月11日(月・祝) 14時開演 (13時30分開場)

■入場料 (全席指定・税込) 1階席/5,700円 2階席/5,200円
※未就学児の入場はご遠慮ください。※託児サービスは2月1日までに要予約。

■プレイガイド：ルネッサながと、ローソンチケット (Lコード：64054)
チケットぴあ (Pコード：484-970)、NTAトラベル

11月27日(火) 午前10時よりWEB・電話にてチケット販売開始

※窓口販売は翌日より ※ルネッサながと友の会会員は11月17日(土) 先行販売開始

「月見座頭」野村万作 (人間国宝)

